



04



02



03

歓声

01 横綱白鵬と大関琴光喜による結びの一番。土俵際の投げ合いを白鵬が制して貫禄の勝利。
 02 「ちびっ子わんぱく相撲」で地元小学生が3人がかりで大関魁皇に挑む。
 03 子どもたちを担ぎ上げたり、土俵の上で踊ったり力士のパフォーマンスに会場は笑いに包まれた。
 04 中学生は1対1の勝負。振り回されたりしながらも、最後には力士を投げ飛ばす一幕も。

Grand Sumo Autumn Tour in NOTO



09



05



08



07



06

感動

05 会場入口で行われた握手会で色紙にサインをする高見盛。6人の人気力士が交代でサインや握手に応えた。
 06 相撲の決まり手と禁じ手をおもしろおかしく披露する初切。まずはスキップしながら張り手の応酬。
 07 行事の最高位「木村庄之助」が結びの一番を取り仕切る。
 08 取組の最後に披露され能登場所を締めくくった弓取式。
 09 会場の様子を見学に来た内浦保育所園児。地元出身の寺下を囲んで記念撮影。

貫
横綱相撲
禄

● 巻末特集

大相撲能登場所

16.Oct.2008 / 内浦体育館

能登で47年ぶりとなった大相撲の秋巡業「大相撲能登場所」が、10月16日に内浦体育館で盛大に開催されました。能登場所には横綱、大関をはじめ、地元力士など総勢約260人が来町しました。午前5時30分ごろから稽古が始まり、11時からちびっ子わんぱく相撲、そのあと序二段から順に取組が披露されました。

取組の間には初切、相撲甚句、檐太鼓打分、横綱網締実演など巡業ならではの催しも観客を楽しませました。

満員御礼となった会場には早朝から約2500人が訪れ、力士と触れ合い、取組を観戦しました。特に石川県出身、能登町出身の地元力士が土俵に上がると、大きな拍手が沸き起り温かい声援が送られました。

